

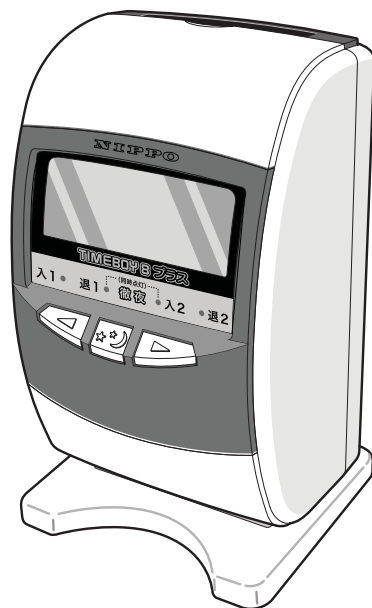
NIPPO®

ニッポ電子タイムレコーダー

小型計算タイムレコーダー

TIMEBOY 8 プラス

取扱説明書



株式会社テック・セブン

ご採用にあたって

このたびは、ニッポ電子タイムレコーダータイムボーイ8プラスをご採用いただき誠にありがとうございます。

本機は「タイムボーイNカード」または「カルコロカード」いずれかのタイムカードがご使用になれます。

「タイムボーイNカード」をご使用すると4欄または2欄の打刻のみを行なえます。

「カルコロカード」をご使用すると、出勤退勤の打刻や就業時間や残業時間を1日単位や累計で印字する事ができ、月度での集計印字もする事ができます。

なお、詳細につきましてはこの取扱説明書をご覧ください、よくご理解のうえ末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

ユーザー登録カードとWEB登録について

「ユーザー登録カード」は、必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。アフターサービスなどの資料とさせていただきます。

ユーザー登録は下記アドレスの弊社ホームページからも行なえます。

ユーザー登録ページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/touroku/>

弊社はユーザー登録して頂いたお客様の個人情報は、弊社のプライバシーポリシーに則り保存・運用いたします。

プライバシーポリシー http://www.techno7.co.jp/txt_other/privacy.html

アフターサービスと品質保証書について

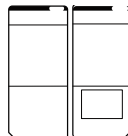
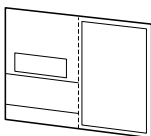
「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

- ・保証期間及び保証内容は品質保証書をご確認ください。
- ・万一故障が発生した場合は、41頁の「故障かなと思ったら」をご確認ください。
- ・修理が必要な場合は、お買い上げの販売会社あるいは最寄りの弊社営業所へご連絡ください。
- ・保証期間内修理をする場合は、お買い上げ店舗名とお買い上げ日が記載された品質保証書が必要となります。

付属品をお確かめください

取り出したら、付属品をお確かめください。

取扱説明書(本書) ユーザー登録カード タイムボーイNカード1枚 固定ネジ
品質保証書 カルコロカード1枚 (壁取付用)2個



目次

1	安全にお使いいただくために.....	3
2	各部の名称とはたらき.....	4
3	電源の入れかた.....	5
4	印字方法.....	5
5	印字例.....	7
6	Q & A.....	10
	本機の簡単な質問とその答えです。	
7	時計の合わせかた.....	12
8	締日の変更.....	13
9	日替時刻の設定.....	14
10	時刻表示の選択.....	15
	＜タイムボーイNカードの設定＞	
11	印字欄数の設定.....	16
12	出退切替時刻 1 の設定.....	17
13	出退切替時刻 2 の設定.....	19
14	出退切替時刻 3 の設定.....	21
15	始業時刻・終業時刻の設定.....	23
	＜カルコロカードの設定＞	
	使用方法の設定	
16	フリーパート使用の設定.....	25
17	正社員使用の設定.....	31

目次

18	時数印字方法の変更のしかた	37
19	集計のしかた	38
20	索引 用語とヒント	39
	この説明書に出てくる用語の解説です。	
	〈メンテナンスなど〉	
21	故障かなと思ったら	41
22	エラー表示	42
23	壁への取り付けかた	44
24	リボンカセットの交換のしかた	45
25	リセットボタンと年月日の設定《危険》	46
26	ヘルプ機能	47
27	設定内容の印字と確認	48
28	設定早見表	49
	消耗品	巻末
	仕様	巻末

1 安全にお使いいただくために

⚠ 警告

	●この機器を分解または改造は絶対にしないでください。 故障や火災、感電の原因になります。
	●異常状態でこの機器をご使用しないでください。 発熱していたり、煙が出たり、変な臭いがする状態で使用すると故障や火災、感電の原因になります。 直ちに電源プラグをコンセントから抜き、販売会社または最寄りの弊社営業所へ修理の依頼をしてください。 ●金属片や水や液体などが機器内部に入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用していると故障や火災、感電の原因になります。 販売会社または最寄りの弊社営業所へ修理の依頼をしてください。
	●電源はAC100Vのコンセント以外を使用しないでください。 指定外の電源を使用すると、故障や火災、感電の原因になります。 ●タコ足配線でご使用しないでください。 故障や火災、感電の原因になります。 ●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。 コードが傷つき、火災や感電の原因になります。 ●電源コードに重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。 コードが傷つき、火災や感電の原因になります。 ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。

⚠ 注意

	●この機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。 抜かないまま行なうと、コードが傷つき火災や感電の原因になります。
	●ぐらいついたり傾いたり不安定な場所に設置しないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがや故障の原因になります。 ●この機器の上に水などが入った容器や金属物を置かないでください。 こぼれたり中に入った場合、火災や感電の原因になります。 ●湿気やほこりが多い場所に置かないでください。 故障や火災、感電の原因になります。 ●油煙や湯気があたる場所に設置しないでください。 故障の原因になります。 ●電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張って抜かないでください。 コードが傷つき火災や感電の原因になります。 必ず電源プラグを持って抜いてください。

2 各部の名称とはたらき

上カバー

リボンセカットを交換する際に
取り外します。

カード投入口

タイムカードを投入します。

表示部

通常使用時は、曜日・日付・及び時刻を表示
します。
設定時は、設定内容を表示します。
集計画面では、集計する月度を表示します。

ボタン

通常使用時は、ランプの位置を
左側に移動させます。
設定時は、数値を増やします。
通常画面で押し続けると集計画
面に切り替わります。

置台

タイムレコーダーを壁に取り付ける際に使います。
取り付けかたは44頁を参照してください。

ボタン

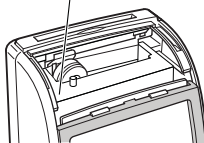
通常使用時は、ランプの位置を
右側に移動させます。
設定時は、値を決定します。
集計時は、通常画面に戻ります。

徹夜ボタン「☆☆」

日替時刻を過ぎて退勤をするときに押して
からカードを投入します。
前日の退勤欄に「テ」または「」が印字さ
れます。
設定時には数値を減らします。
通常画面で押し続けると、時数印字の印字
方法が切り替わります。(37頁参照)

リボンカセット

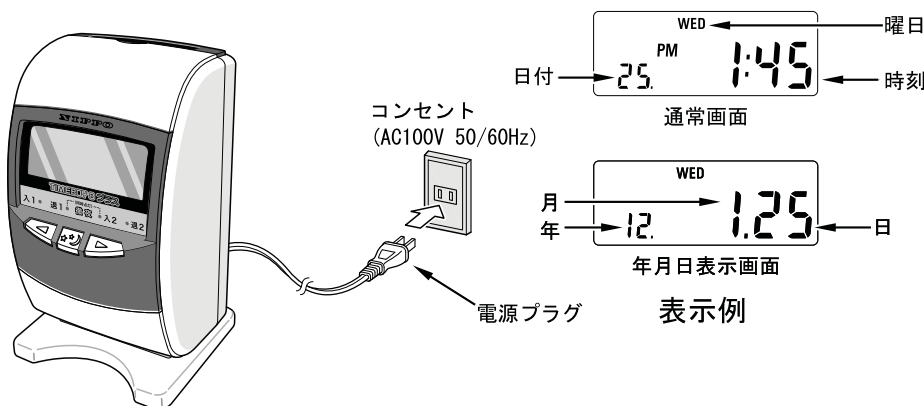
印字が薄くなってきたら交換します。
交換方法は45頁を参照してください。



3 電源の入れかた

本体背面から出ている電源プラグを電源コンセント(AC100V 50/60Hz)に差し込みます。

表示部に日付・曜日・時刻が表示されることを確認してください。



本機は工場出荷時に年・月・日・時・分を合わせて出荷しています。

◀ ボタンと ▶ ボタンを同時に押して表示される年月日表示画面で年・月・日を確認できます。

表示されている時刻が合っているか確認してください。

→時刻が合っていない場合は、「時計の合わせかた」(12頁)を参照して修正してください。

4 印字方法

《タイムボーイNカード4欄設定の印字方法》

タイムボーイNカード4欄設定では、入1/退1/入2/退2のランプ位置で打刻ができます。

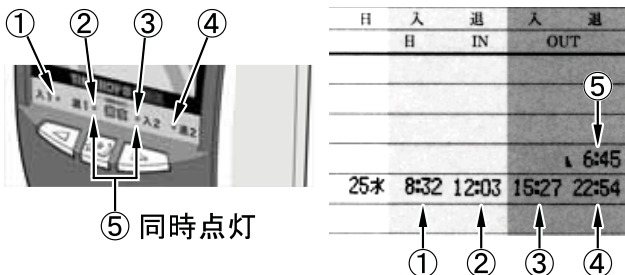
ランプの点灯位置は、◀ ボタンもしくは ▶ ボタンを押す事で移動します。

ランプの位置とタイムカードの打刻場所に関しては、下の①～⑤を参照してください。

徹夜退勤をする場合は、☆*(徹夜)ボタンを押してからカードを投入してください。

(打刻位置⑤参照)

出退切替時刻を設定していると、指定時刻にランプの点灯が自動的に切り替わります。



⚠ 注意

日付は入1の打刻時のみ印字します。

(次頁へ)

印字方法

(前頁から)

《タイムボーイNカード2欄設定の印字方法》

タイムボーイNカードの2欄設定では、入1/退1のランプ位置で打刻することができます。

ランプの点灯位置は、◀ ボタンもしくは ▶ ボタンを押す事で移動します。

ランプの位置とタイムカードの打刻場所に関しては、下の①～③を参照してください。

徹夜退勤をする場合は、☆★(徹夜) ボタンを押してからカードを投入してください。

(打刻位置③参照)

出退切替時刻を設定していると、指定時刻にランプの位置が自動的に切り替わります。



日	入	退	入	退
日	IN		OUT	
			③	
			6:45	
25水	8:32		22:54	

① ②



日付は入1の打刻時のみ印字します。

《カルコロカードの印字方法》

カルコロカードの使用では、入1/退1のランプ位置で打刻ができます。

カードを投入すると、自動で1日の初回の打刻(出勤)か2回目の打刻(退勤)かを判断して打刻します。

また、ボタン操作をしてランプの位置を移動させる事によって初回の打刻でも退勤として印字することも可能です。

ランプの位置とタイムカードの打刻場所に関しては、①～③を参照してください。

徹夜退勤をする場合は、☆★(徹夜) ボタンを押してからカードを投入してください。

(打刻位置③参照)



退	入	退
日	IN	OUT
		③
		6:45
24火	8:35	6:45
25水	8:32	22:54

① ②



日付は1日の初回の打刻時のみ印字します。

5 印字例

■タイムボーイNカード 4 欄設定の印字例

日付と曜日を印字

入1/退1/入2/退2
4欄打刻

0:00を超えた
印字も可能

徹夜マーク

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設 定 内 容
02	時刻 現在時刻
03	締日 月末締め
04	日替時刻 午前3時
06	印字欄数 4:4欄印字

アドレス番号	設 定 内 容
07	出退勤切替時刻 1 未設定
08	出退勤切替時刻 2 未設定
09	出退勤切替時刻 3 未設定

5

■タイムボーイNカード 2 欄設定の印字例

遅刻マーク
ち

早退マーク
ソ

日付と曜日を印字

入/退
2欄打刻

徹夜マーク
テ

0:00を超えた
印字も可能

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設 定 内 容
02	時刻 現在時刻
03	締日 20日締め
04	日替時刻 午前3時
06	印字欄数 2:2欄印字

アドレス番号	設 定 内 容
07	出退勤切替時刻 1 12:00
10	始業時刻 9:00
11	終業時刻 17:00

印字例

■カルコロカード フリーパート使用の印字例

後半

No. 氏名

日付と曜日を印字

日	入	退	IN	OUT	時数	時数
1水	9:10	16:29			5:45	
2木	11:03	17:37			11:00	
3金	9:52	15:41			15:15	
6月	10:23	16:34			20:15	
7火	10:06	16:54			25:45	
8水	15:47	1:49			34:30	
9木	17:02	3:38			43:45	
10金	15:31					
13月	14:57	21:01			49:30	
14火	15:14	20:25			54:30	
15水		14:12				

就業時数
毎日の就業時数を印字します。

時数印字方式：日計

6月	10:23	16:34	5:00
7火	10:06	16:54	5:30
8水	15:47	1:49	8:45
9木	17:02	3:38	9:15
10金	15:31		

時数印字方式：日計

6月	10:23	16:34	
7火	10:06	16:54	
8水	15:47	1:49	
9木	17:02	3:38	
10金	15:31		

時数印字方式：印字無し

時数印字方式を変更すると時数の印字パターンが切替ります。

徹夜マーク
テ

当日出勤打ち忘れ
*

カードNo. 29
ニッポーカルコロカード

カードNo. マークあり

集計実行年/月/日
当月集計：#
前月集計：*

集計
就業日数・就業時数の合計を印字します。

就業 11日 1 54:30

遅刻/早退 回 2 H

残業 回 3 H

4 H 5 H 計 H

休日出勤 日 H

深夜残業 回 H

私用外出 回 H

欠勤 日 休暇 日

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容
02	時刻 現在時刻
03	締日 15日締め
04	日替時刻 午前3時
12	使用区分 2:フリーパート
13	丸め方式 0:時刻丸め
14	丸め単位 15分

アドレス番号	設定内容
15	休憩基準時数 8時間
16	休憩控除時数 1時間
21	休憩 1 10:00~10:15
22	休憩 2 12:00~12:45
23	休憩 3 15:00~15:15
JSU	時数印字方式 2:累計

■カルコロカード 正社員使用の印字例

前日退勤打ち忘れ
#

遅刻マーク
チ

集計実行年/月/日
当月集計: #
前月集計: *

集計
就業日数・遅刻/早退
回数・残業回数・残業
時数を印字します。

後半

日付と曜日を印字

所 属	年	月	分
日	入	退	入
	IN	OUT	時数
5火	7:45	17:11	
6水	7:35	18:03#	0:30
7木		20:03#	3:00
8金	7:46	17:18	
9土	7:50	5:07	14:30
11月	7:56		
12火	7:48#	18:11#	15:00
13水	7:55#	17:25	
14木	7:24	17:45#	15:15
15金	9:14#	17:09	
16土	7:42	16:32	
18月	7:37	2:56#	24:30
20水	7:21	19:00#	26:00

集計年月日 #2012/06/20

就 業	13 日	1	H
遅刻 / 早退	3 回	2	H
残 業	7 回	3	26:00 H
4	H	5	H
休日出勤	日		H
深夜残業	回		H
私用外出	回		H
欠勤	日	休暇	日

カードNo. 43

ニッポーカルコロカード

残業時数
毎日の残業時数を印字します。

当日出勤打ち忘れ
*

徹夜マーク
テ

早退マーク
ソ

残業マーク
ザ

注意：タイムカードの印字段は必ず31日と1日の間は1段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設 定 内 容
02	時刻 現在時刻
03	締日 20日締め
04	日替時刻 午前3時
12	使用区分 1: 正社員使用
17	始業時刻 8:00
18	終業時刻 17:00

アドレス番号	設 定 内 容
19	残業丸め単位 15分
20	残業計算開始時刻 17:30
21	休憩 1 設定なし
22	休憩 2 設定なし
23	休憩 3 設定なし
JSU	時数印字方式 2: 累計

●集計は、どんな内容で打ち出せるの？

フリーパート使用で設定した場合は、就業日数と就業時数を打ち出します。
正社員使用で設定した場合は、就業日数と遅刻/早退回数と残業回数/時数を集計します。

●フリーパートと正社員の両方で集計できるの？

タイムボーイ 8 プラスではできません。フリーパート使用または正社員使用のどちらかを選択してお使いください。

●集計はいつするの？

締日を過ぎたら早めに集計操作をしてください。
次の締日を過ぎると集計していなくても前々月のデータは消えてしまいます。
(38頁参照)

●タイムカードの前半/後半はあるの？

タイムカードには「前半」と「後半」があります。
締日の設定により前半/後半の印字面が変わりますのでご注意ください。
前半と後半を間違えるとエラーメッセージ(E C - C)が表示部に表示されますので、前半/後半を確認して再投入してください。

●打ち忘れたら？

時刻を戻して修正印字することはできません。

●時刻を修正したいときは？

年月日を戻したり進めたりはできませんが、日常の時計の進みや遅れ程度の修正はできます。(12頁参照)
時刻修正確認のため、時刻修正後の第1打刻目はコロン(:)を印字しません(不正防止の為)。

●印字方法は？

なるべく垂直にタイムカードをカード投入口へ投入してください。
ある程度タイムカードを差し込むと自動的に本機に吸い込まれ印字されます。
印字が終わるとタイムカードは自動的に戻ります。

●停電したときは？

停電があっても設定内容は消えません。リチウム電池で工場出荷時より3年程度バックアップしていますのでご安心ください。また、停電中も内部の時計は止まりませんので、本機は停電復帰後、時刻を自動補正いたします。ただし、停電中の操作や印字はできません。

<タイムボーイNカード使用時>**●出退切替時刻(17頁参照)が設定されている場合は？**

- ・出勤したときは？：出退切替時刻以前に出勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
出退切替時刻以降に出勤する場合は、「」ボタンを押して打刻したい項目のランプを点灯させてからタイムカードを投入します。

- ・退勤するときは？：出退切替時刻以降に退勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
出退切替時刻以前に退勤する場合は、「▷」ボタンを押して打刻したい項目のランプを点灯させてからタイムカードを投入します。

＜カルコロカード使用時＞

●カルコロカードは番号順に使わなければならないの？

番号順に使用する必要はありませんが、ご使用に際しては同じ番号のカルコロカードが同月度内に重複しないように、注意してください。

●同じ番号のカルコロカードを月度内に使うとどうなるの？

最初の同一番号のカードを出勤と認識して、次の同一番号のカードを退勤と認識してしまい、その日は同一番号のカードで打刻する事ができなくなってしまい正確な勤務管理ができなくなってしまいます。

●51人以上でカルコロカードを使えるの？

できません。ご使用できるのは、最大50人までです。

●設定の変更はできるの？

設定内容を「月度の途中」で変更することは極力避けてください。計算方法が変わるとデータが違ったり、打刻ができなくなったりすることがあります。
どうしても設定を変更する場合は、その日の全員が退勤打刻後に変更してください。

●途中外出の打刻はできるの？

できません。カルコロカードへの打刻は、1日2回(入/退)だけです。
退勤時に時間を計算して、3欄目に就業時数または残業時数を月の累計または1日の日計を印字します。(3欄目の印字をしない設定もあります。)

●3分間チェックって何ですか？

出勤打刻(入)後、3分間は重複打刻を避けるために同じ番号のカードへの印字をしません。
3分経過後に印字するか、ボタン操作を行なって印字をしてください。

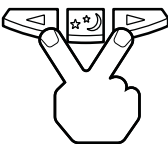
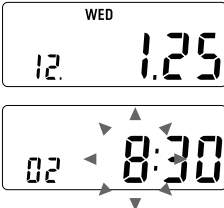
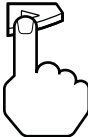
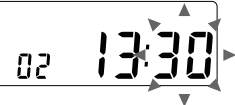
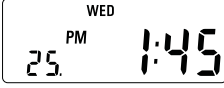
●直行/直帰の時はどうするんですか？

- ・朝「直行」して(または打ち忘れしたとき)、退勤のみを印字する場合「◁」ボタン「▷」ボタンで打刻したい項目へランプを移動してからカルコロカードを投入します。
その日の時数は月度集計に反映されませんので、集計後に加算してください。
- ・夜「直帰」して(または打ち忘れしたとき)、翌日出勤を印字する場合はそのままカルコロカードを投入します。前日の退勤欄が空白になっており、月度集計には反映されません。集計後に加算してください。

7 時計の合わせかた

ご使用中にタイムレコーダーの時計が進んだり遅れたりした場合に修正します。

■表示部は午前8:30を午後1:45に時刻を修正した際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		ここでは時刻の[時]を修正します。数値は、◀ボタンで増加し☆▶ボタンで減少します。24時間制(0~23)で設定してください。	
3		▶ボタンを1回押して、[時]を決定してください。[分]が点滅する画面になります。	
4		ここでは時刻の[分]を修正します。数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。	
5		▶ボタンを1回押して、[分]を決定してください。End表示画面に切り替わります。	
6		End表示画面で、▶ボタンを1回押してください。通常画面に戻ります。	

ご参考 00秒スタート:順序5の[分]を決定する▶ボタンを押した際に、タイムレコーダーの秒のカウントが始まります。

時報などを確認しながら設定する際の参考にしてください。

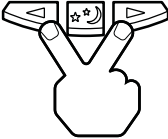
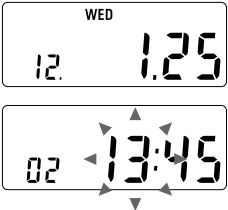
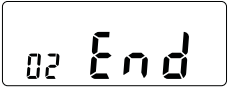
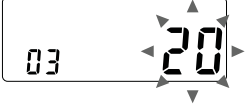
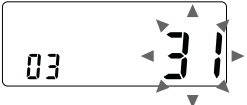
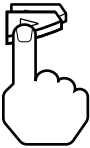
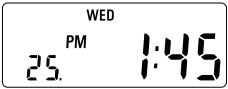
ただし時分の設定画面で◀ボタンや☆☆▶ボタンを押さずに、▶ボタンを押した際は00秒スタートはしません。

ご参考 時刻修正確認印字:時刻を修正した後の第一打刻は[:]が印字されません。

8 締日の変更

ここでは締日(会社の1ヶ月の区切り)を設定します。

■表示部は20日締めを月末締めに修正した際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		ここでは締日を設定します。◀ボタンで数値が増加し☆☆▶ボタンで数値が減少します。月末締めに設定する場合は、数値を31に合わせてください。	
5	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押してください。通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

 **ご参考** 設定変更中に3分間以上操作などが無いと、設定画面から通常画面に戻ります。設定が未完了の場合は、再度設定を1からやり直してください。

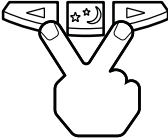
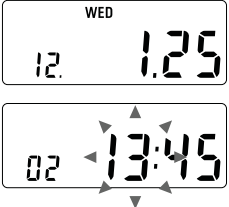
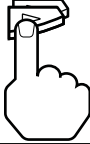
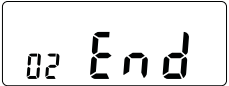
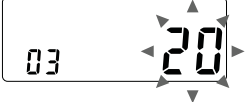
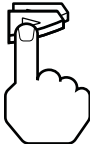
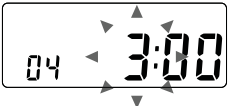
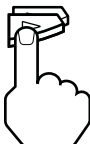
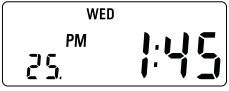
9 日替時刻の設定

日替時刻とはタイムレコーダー上での日付が切り替わる時刻の事です。

日替時刻を越えると印字段が次の段へ切り替わります。

初期設定は午前3時になっています。

■表示部は日替時刻を午前3時を午前5時に変更した際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを1回押します。1回押すとアドレス04:日替時刻の設定画面に切り替わります。	
5		ここでは日替時刻を設定します。数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。24時間制(0~23)で時間を設定してください。分の設定はできません。	
6	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押してください。通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

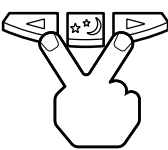
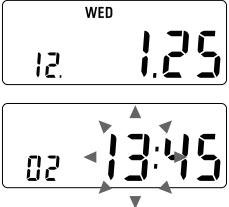
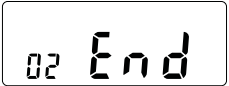
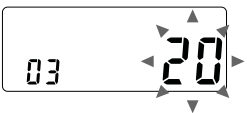
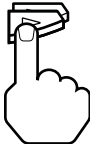
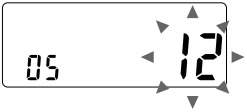
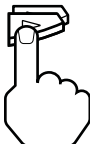
ご参考

設定変更中に3分間以上操作などが無いと、設定画面から通常画面に戻ります。設定が未完了の場合は、再度設定を1からやり直してください。

10 時刻表示の選択

本機では通常画面の時刻表示を12時間表示か24時間表示か選択する事ができます。初期設定では12時間表示になっています。

■表示部は12時間表示から24時間表示に変更した際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを2回押します。2回押すとアドレス05:時刻表示の設定画面に切り替わります。	
5		ここでは時刻表示を設定します。◀ボタンか☆☆ボタンを押すと、12:[12時間表示]か24:[24時間表示]に切り替わります。どちらかを選択してください。	
6	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押してください。通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

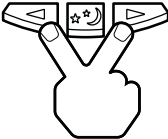
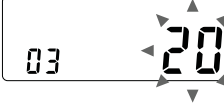
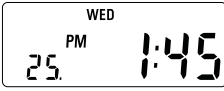
ご参考 設定変更中に3分間以上操作などが無いと、設定画面から通常画面に戻ります。設定が未完了の場合は、再度設定を1からやり直してください。

11 印字欄数の設定

タイムボーイNカードは、印字欄数を4欄または2欄に変える事ができます。
工場出荷時には4欄印字に設定されています。

2欄印字を設定した際は、入2と退2にはランプが移動しません。

■表示部は4欄印字から2欄印字に設定を変更した際の画面例を表記しています。

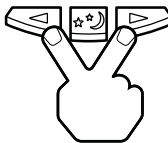
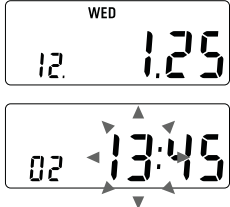
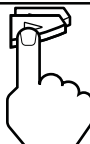
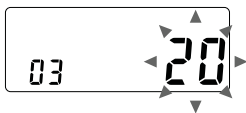
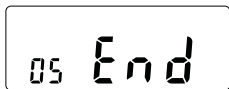
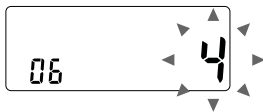
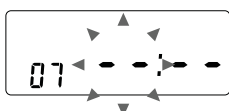
順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	 
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを3回押して、End表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	
5	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
6		ここでは印字欄数を設定します。◀ボタンか☆☆ボタンを押すと、4: [4欄印字]か2: [2欄印字]に切り替わります。どちらかを選択してください。	
7	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押してください。通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

12 出退切替時刻 1 の設定

ランプの点灯を出勤欄(入 1)から退勤欄(退 1)への自動で切り替える時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第 1 欄→第 2 欄)

タイムボーイNカード4欄設定・2欄設定用の共通設定項目です。

■表示部は出退切替時刻 1 に 10:00 を設定する際の画面例を表記しています。

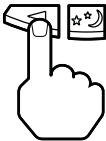
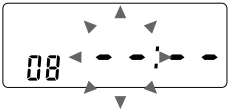
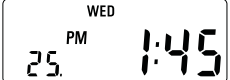
順序	操作	説明	表示部
1	3 秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを 2 回押して、End 表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3 秒 	End 表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを 3 回押して、End 表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	
5	3 秒 	End 表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
6		▶ボタンを 1 回押します。1 回押すとアドレス07:出退切替時刻 1 の設定画面に切り替わります。	
7		ここでは出退切替時刻 1 の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。24時間制(0~23)で時間を設定してください。	

(次頁へ)

出退切替時刻 1 の設定

(前頁より)

12

順序	操作	説明	表示部
8		▷ ボタンを1回押して、[時]を決定してください。 [分]が点滅する画面になります。	
9		ここでは出退切替時刻1の[分]を設定します。 数値は、◁ ボタンで増加し☆☆) ボタンで減少します。	
10		▷ ボタンを1回押して、[分]を決定してください。	
11	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▷ ボタンを繰り返し押してください。 通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	



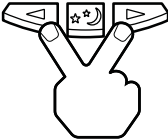
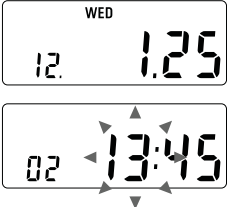
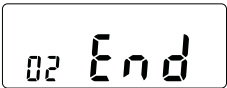
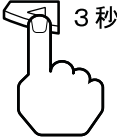
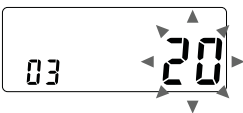
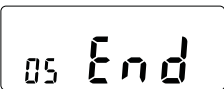
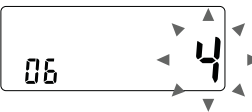
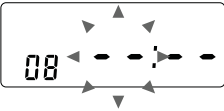
出退切替時刻を設定する事によって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくても、そのまま「◁」ボタンと「▷」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定――:――)

13 出退切替時刻 2 の設定

ランプの点灯を退勤欄(退 1)から出勤欄(入 2)への自動で切り替える時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第 2 欄→第 3 欄)

タイムボーイ N カード 4 欄設定専用の設定項目です。

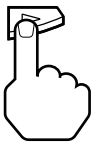
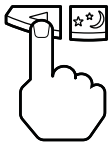
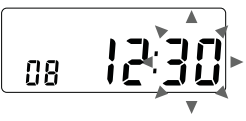
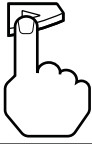
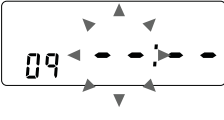
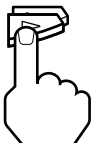
■表示部は出退切替時刻 2 に 12:30 を設定する際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3 秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを 2 回押して、End 表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3 秒 	End 表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを 3 回押して、End 表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	
5	3 秒 	End 表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
6		▶ボタンを 3 回押します。3 回押すとアドレス08:出退切替時刻 2 の設定画面に切り替わります。	
7		ここでは出退切替時刻 2 の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。24 時間制(0 ~ 23) で時間を設定してください。	

(次頁へ)

出退切替時刻 2 の設定

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		▷ ボタンを 1 回押して、[時] を決定してください。 [分] が点滅する画面になります。	
9		ここでは出退切替時刻 2 の [分] を設定します。 数値は、◀ ボタンで増加し ☆ ☆) ボタンで減少します。	
10		▷ ボタンを 1 回押して、[分] を決定してください。	
11	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで ▷ ボタンを繰り返し押してください。 通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

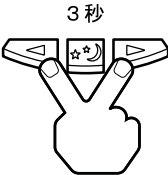
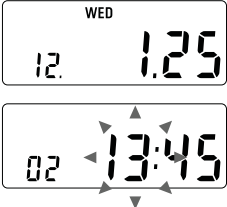
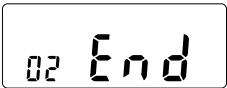
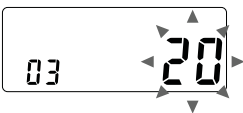
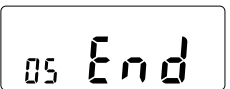
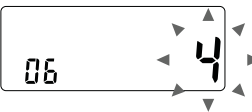
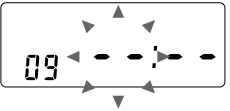
ご参考 出退切替時刻を設定する事によって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくても、そのまま「◀」ボタンと「▷」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定――:――)

14 出退切替時刻3の設定

ランプの点灯を2回目の出勤欄(入2)から2回目の退勤欄(退2)への自動で切り替える時刻を設定する場合、下記の操作を行ないます。(第3欄→第4欄)

タイムボーイNカード4欄設定専用の設定項目です。

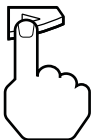
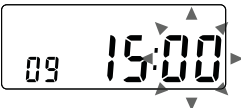
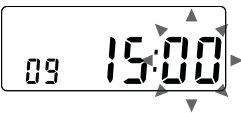
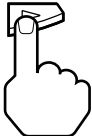
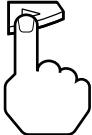
■表示部は出退切替時刻3に15:00を設定する際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
4		▶ボタンを3回押して、End表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	
5	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
6		▶ボタンを5回押します。5回押すとアドレス09:出退切替時刻3の設定画面に切り替わります。	
7		ここでは出退切替時刻3の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。24時間制(0~23)で時間を設定してください。	

(次頁へ)

出退切替時刻 3 の設定

(前頁より)

順序	操作	説明	表示部
8		▷ ボタンを 1 回押して、[時]を決定してください。 [分]が点滅する画面になります。	
9		ここでは出退切替時刻 3 の[分]を設定します。 数値は、◁ ボタンで増加し ☆ ☆) ボタンで減少します。	
10		▷ ボタンを 1 回押して、[分]を決定してください。 E n d 表示画面に切り替わります。	
11		E n d 表示画面で、▷ ボタンを 1 回押してください。 通常画面に戻ります。	



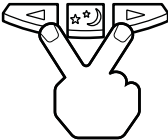
出退切替時刻を設定する事によって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくても、そのまま「◁」ボタンと「▷」ボタンの操作でご使用になれます。(初期設定――:――)

15 始業時刻・終業時刻の設定

タイムボーイNカードの2欄使用時に、始業時刻・終業時刻の設定をする事によって遅刻マークの[遅]や早退マークの[早]を印字するようにします。工場出荷時には設定されていません、遅刻早退の印字が必要な場合に設定してください。

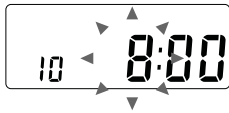
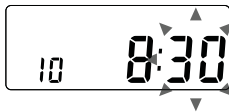
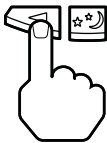
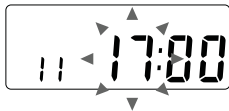
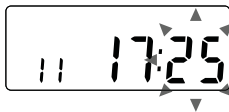
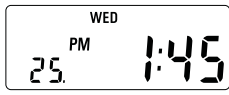
タイムボーイNカード2欄設定専用の設定項目です。

■表示部は始業時刻を8:30、終業時刻を17:25に設定する際の画面例を表記しています。

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	WED 12. 1.25 02 13:45
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	02 End
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	03 20
4		▶ボタンを3回押して、End表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	05 End
5	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	06 4
6		アドレス06の値が4であった場合は、2に設定を変更してください。アドレス06の値が2になったら▶ボタンを1回押してください。	06 2
7		▶ボタンを2回押します。2回押すとアドレス10:始業時刻の設定画面に切り替わります。	10 - - - -

始業時刻・終業時刻の設定

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
8		ここでは始業時刻の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。24時間制(0～23)で[時]を設定してください。 ▶ボタンを1回押して、[時]を決定してください。	
9		ここでは始業時間の[分]を設定します。 ◀ボタンで数値が増加し☆☆▶ボタンで数値が減少します。 ▶ボタンを1回押して、[分]を決定してください。	
10		ここでは終業時刻の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。24時間制(0～23)で[時]を設定してください。 ▶ボタンを1回押して、[時]を決定してください。	
11		ここでは終業時間の[分]を設定します。 ◀ボタンで数値が増加し☆☆▶ボタンで数値が減少します。 ▶ボタンを1回押して、[分]を決定してください。	
12	繰り返し押す 	数値を合わせたら通常画面に戻るまで▶ボタンを繰り返し押してください。 通常画面に戻りましたら、設定は終了です。	

ご参考

始業・終業時刻を設定する事によって、始業時刻後の出勤時は遅刻マーク[チ]、終業時刻前の退勤時は早退マーク[ソ]が印字されます。

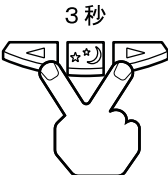
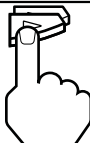
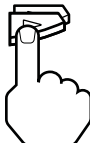
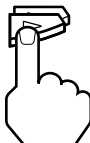
16 フリーパート使用の設定

本機では、カルコロカードの使用方法が「フリーパート使用」(25頁)と「正社員使用」(31頁)の2種類があります。どちらかを選択してご使用ください。

ここではフリーパート使用の設定方法を示します。

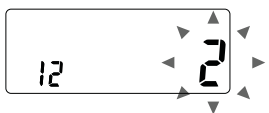
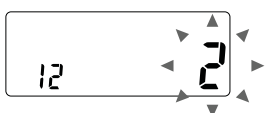
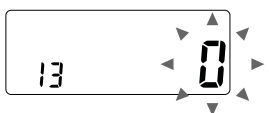
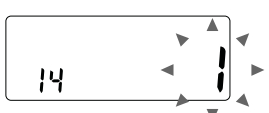
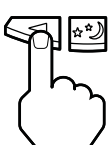
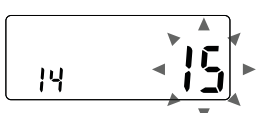
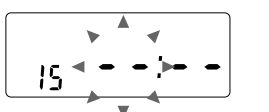
■表示部は以下の通りに設定する際の画面例を表記しています。

丸め方式:時数丸め 丸め単位:15分
 休憩基準時数:7時間30分 休憩控除時数:15分
 休憩1の開始時刻:10:00 終了時刻:10:10
 休憩2の開始時刻:12:00 終了時刻:12:45
 休憩3の開始時刻:15:00 終了時刻:15:15

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	WED 12. 1.25 02 13:45
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	02 End
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	03 20
4		▶ボタンを3回押して、End表示画面に切り替えてください。(曜日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	05 End
5	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	06 4
6		▶ボタンを何回か押して、End表示画面に切り替えてください。(出退切替時刻1～3または出退切替時刻1/始業時刻/終業時刻の設定画面を飛ばします。)	09 End

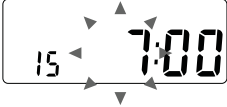
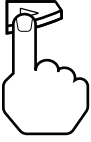
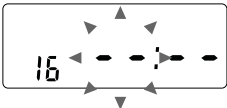
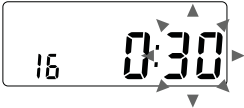
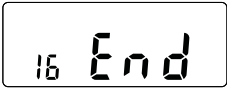
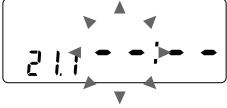
フリーパート使用の設定

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
7	 3秒	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。 アドレス12の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
8		ここではカルコカードの使用方法を設定します。 ◀ボタンか☆☆ボタンを押すと、1:[正社員使用](残業時数計算)か2:[フリーパート使用](就業時数計算)に切り替わります。 2:[フリーパート使用]を選択してください。	
9		▶ボタンを1回押して、使用区分を決定してください。 アドレス13:丸め方式の設定画面に切り替わります。	
10		ここでは丸め方式を設定します。 ◀ボタンか☆☆ボタンを押すと、0:[時刻丸め]か1:[時数丸め]に切り替わります。 どちらかを選択してください。 丸め方式に関しては40頁を参照してください。	
11		▶ボタンを1回押して、丸め方式を決定してください。 アドレス14:丸め単位の設定画面に切り替わります。	
12		ここでは丸め単位を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。 何分単位で丸めるかを設定してください。	
13		▶ボタンを1回押して、丸め方式を決定してください。 アドレス15:休憩基準時数の設定画面に切り替わります。	

フリーパート使用の設定

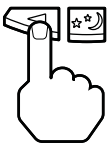
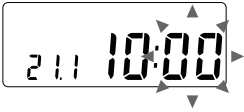
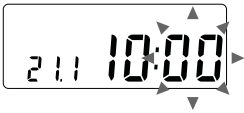
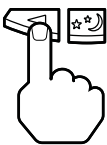
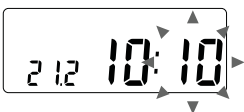
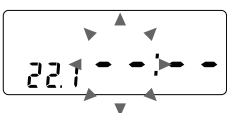
(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
14		ここでは休憩基準時数の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で[時]を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここでは休憩基準時数の[分]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。	
15		休憩基準時数の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押して、休憩基準時数が決定されて、アドレス16の設定画面に切り替わります。	
16		ここではの休憩控除時数の[時]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここでは休憩基準時数の[分]を設定します。 数値は、◀ボタンで増加し☆☆▶ボタンで減少します。	
17		休憩控除時数の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押して決定してください。 End表示画面に切り替わります。	
18	 3秒	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。 アドレス21.1の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	

16

フリーパート使用の設定

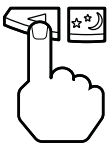
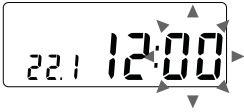
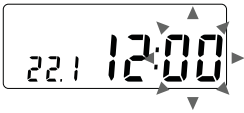
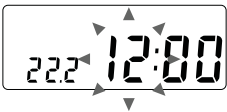
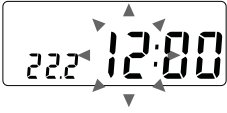
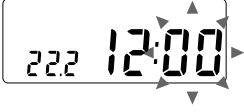
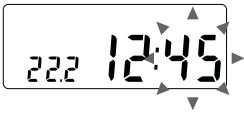
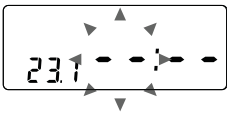
(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
19		ここではカルコロカード用の休憩 1 開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボ タンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定して ください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決 定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩 1 開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボ タンで減少します。	
20		休憩 1 開始時刻の[分]が決まりまし たら、▶ボタンを1回押すと休憩 1 開始時刻が決定され、アドレス 21.2の設定画面に切り替わります。	
21		ここではカルコロカード用の休憩 1 終了時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボ タンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定して ください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決 定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩 1 終了時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボ タンで減少します。	
22		休憩 1 終了時刻の[分]が決まりまし たら、▶ボタンを1回押すと休憩 1 終了時刻が決定され、アドレス 22.1の設定画面に切り替わります。	

(次頁へ)

フリーパート使用の設定

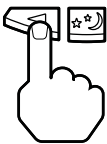
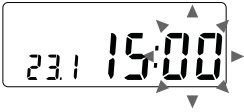
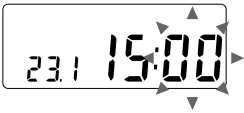
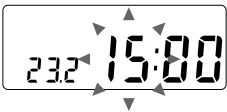
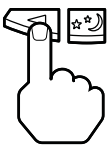
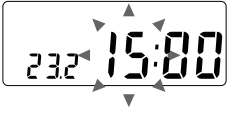
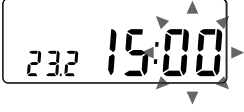
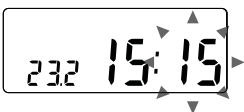
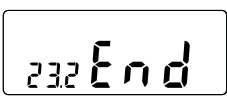
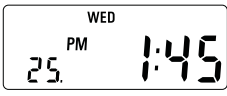
(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
23		ここではカルコロカード用の休憩 2 開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆▶ボ タンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定して ください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決 定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩 2 開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆▶ボ タンで減少します。	
24		休憩 2 開始時刻の[分]が決まりまし たら、▶ボタンを1回押すと休憩 2 開始時刻が決定され、アドレス 22. 2の設定画面に切り替わります。	
25		ここではカルコロカード用の休憩 2 終了時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆▶ボ タンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定して ください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決 定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩 2 終了時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆▶ボ タンで減少します。	
26		休憩 2 終了時刻の[分]が決まりまし たら、▶ボタンを1回押すと休憩 2 終了時刻が決定され、アドレス 23. 1の設定画面に切り替わります。	

(次頁へ)

フリーパート使用の設定

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
27		ここではカルコロカード用の休憩3開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩3開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。	
28		休憩3開始時刻の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押すと休憩3開始時刻が決定され、アドレス23.2の設定画面に切り替わります。	
29		ここではカルコロカード用の休憩3終了時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩3終了時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。	
30		休憩3終了時刻の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押して決定してください。 End表示画面に切り替わります。	
31		End表示画面で、▶ボタンを1回押してください。 通常画面に戻ります。	

17 正社員使用の設定

ここでは正社員使用の設定方法を示します。

フリーパート使用に関しては25頁を参照してください。

■表示部は以下の通りに設定する際の画面例を表記しています。

始業時刻: 8:30

終業時刻: 17:25

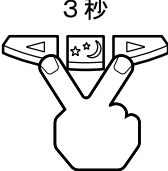
残業丸め単位: 30分

残業計算開始時刻: 17:30

休憩 1 の開始時刻: 10:00 終了時刻: 10:10

休憩 2 の開始時刻: 12:00 終了時刻: 12:45

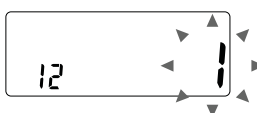
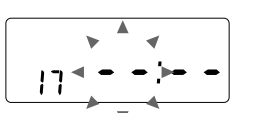
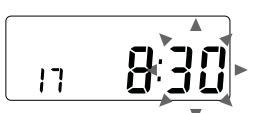
休憩 3 の開始時刻: 15:00 終了時刻: 15:15

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	◀と▶のボタンを約3秒間押し続けると、アドレス02の時分の設定画面に切り替わります。画面が切り替わりましたら、ボタンから手を離してください。	WED 12. 1.25 02 13:45
2		▶ボタンを2回押して、End表示画面に切り替えてください。(時分の設定画面を飛ばします)	02 End
3	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス03の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	03 20
4		▶ボタンを3回押して、End表示画面に切り替えてください。(締日/日替時刻/時刻表示の設定画面を飛ばします)	05 End
5	3秒 	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。アドレス06の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	06 4
6		▶ボタンを何回か押して、End表示画面に切り替えてください。(出退切替時刻1～3または出退切替時刻1/始業時刻/終業時刻の設定画面を飛ばします。)	09 End

(次頁へ)

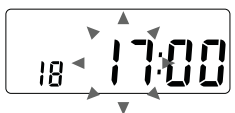
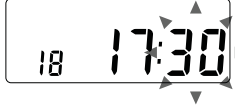
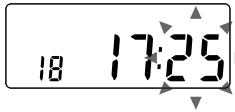
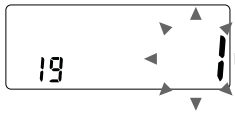
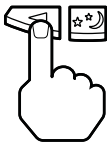
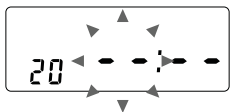
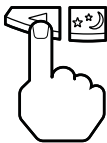
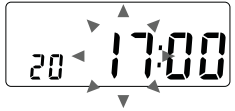
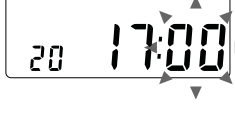
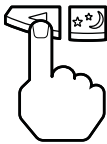
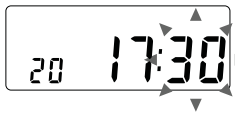
正社員使用の設定

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
7	 3秒	End表示画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。 アドレス12の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
8		ここではカルコカードの使用方法を設定します。 ◀ボタンか☆☆ボタンを押すと、1:[正社員使用](残業時数計算)か2:[フリーパート使用](就業時数計算)に切り替わります。 1:[正社員使用]を選択してください。	
9		▶ボタンを1回押して、使用区分を決定してください。 アドレス17:始業時刻の設定画面に切り替わります。	
10		ここでは正社員使用の始業時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	
		ここでは正社員使用の始業時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆ボタンで減少します。	
11		▶ボタンを1回押して、始業時刻を決定してください。 アドレス18:終業時刻の設定画面に切り替わります。	

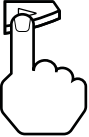
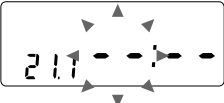
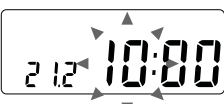
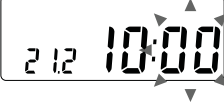
(次頁へ)

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
12		ここでは正社員使用の終業時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここでは正社員使用の終業時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。	
13		▶ボタンを1回押して、終業時刻を決定してください。 アドレス19: 残業丸め単位の設定画面に切り替わります。	
14		ここでは残業丸め単位を設定します。 ◀ボタンか☆☆)ボタンを押すと、画面の点滅する数字が切り替わります。	
15		▶ボタンを1回押して、残業丸め単位を決定してください。 アドレス20: 残業計算開始時刻の設定画面に切り替わります。	
16		ここでは残業計算開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここでは残業計算開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆☆)ボタンで減少します。	

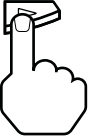
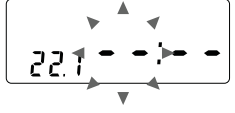
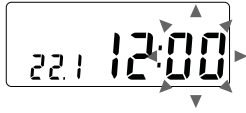
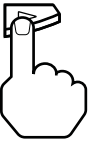
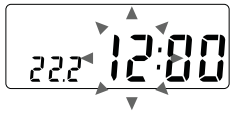
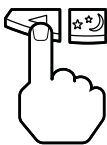
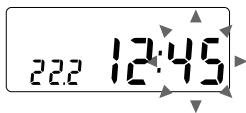
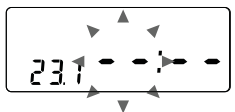
正社員使用の設定

(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
17		残業計算開始時刻の[分]が決まりましたら、▶ ボタンを1回押して決定してください。 E n d 表示画面に切り替わります。	
18	 3 秒	E n d 表示画面で◀ ボタンを約3秒間押し続けてください。 アドレス21.1の画面に切り替わりましたら、手を離してください。	
19		ここではカルコロカード用の休憩1開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ ボタンで増加し☆☆) ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩1開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ ボタンで増加し☆☆) ボタンで減少します。	
20		休憩1開始時刻の[分]が決まりましたら、▶ ボタンを1回押すと休憩1開始時刻が決定され、アドレス21.2の設定画面に切り替わります。	
21		ここではカルコロカード用の休憩1終了時刻の[時]を設定します。 数値は◀ ボタンで増加し☆☆) ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコロカード用の休憩1終了時刻の[分]を設定します。 数値は◀ ボタンで増加し☆☆) ボタンで減少します。	

(次頁へ)

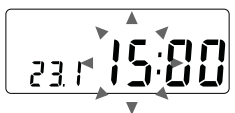
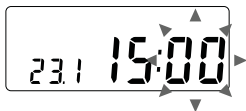
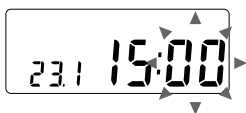
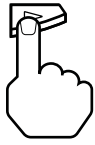
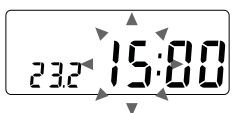
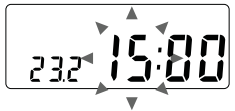
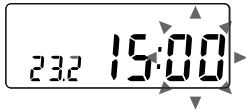
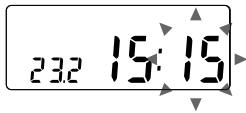
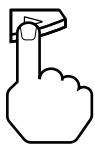
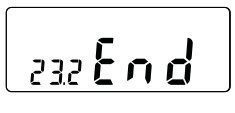
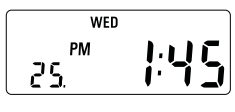
(前頁から)

順序	操作	説明	表示部
22		休憩 1 終了時刻の[分]が決まりましたら、▷ ボタンを 1 回押すと休憩 1 終了時刻が決定され、アドレス 22. 1 の設定画面に切り替わります。	
23		ここではカルコカード用の休憩 2 開始時刻の[時]を設定します。数値は◀ ボタンで増加し☆☆▶ ボタンで減少します。24 時間制 (0~23) で時間を設定してください。▷ ボタンを 1 回押して[時]を決定してください。	
		ここではカルコカード用の休憩 2 開始時刻の[分]を設定します。数値は◀ ボタンで増加し☆☆▶ ボタンで減少します。	
24		休憩 2 開始時刻の[分]が決まりましたら、▷ ボタンを 1 回押すと休憩 2 開始時刻が決定され、アドレス 22. 2 の設定画面に切り替わります。	
25		ここではカルコカード用の休憩 2 終了時刻の[時]を設定します。数値は◀ ボタンで増加し☆☆▶ ボタンで減少します。24 時間制 (0~23) で時間を設定してください。▷ ボタンを 1 回押して[時]を決定してください。	
		ここではカルコカード用の休憩 2 終了時刻の[分]を設定します。数値は◀ ボタンで増加し☆☆▶ ボタンで減少します。	
26		休憩 2 終了時刻の[分]が決まりましたら、▷ ボタンを 1 回押すと休憩 2 終了時刻が決定され、アドレス 23. 1 の設定画面に切り替わります。	

17

正社員使用の設定

(前頁から)

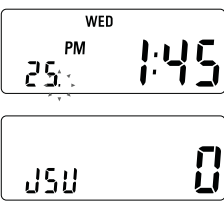
順序	操作	説明	表示部
27		ここではカルコカード用の休憩3開始時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコカード用の休憩3開始時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆)ボタンで減少します。	
28		休憩3開始時刻の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押すと休憩3開始時刻が決定され、アドレス23.2の設定画面に切り替わります。	
29		ここではカルコカード用の休憩3終了時刻の[時]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆)ボタンで減少します。 24時間制(0~23)で時間を設定してください。 ▶ボタンを1回押して[時]を決定してください。	 
		ここではカルコカード用の休憩3終了時刻の[分]を設定します。 数値は◀ボタンで増加し☆)ボタンで減少します。	
30		休憩3終了時刻の[分]が決まりましたら、▶ボタンを1回押して決定してください。 End表示画面に切り替わります。	
31		End表示画面で、▶ボタンを1回押してください。 通常画面に戻ります。	

18 時数印字方法の変更のしかた

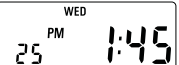
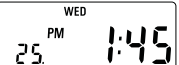
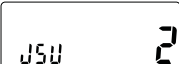
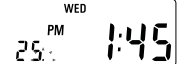
ここでは時数印字方法の変更のしかたを説明します。

時数印字方法は、累計時数印字・日計時数印字・時数印字無しの3つがあります。初期設定では、累計時数印字に設定されています。

■表示部には累計時数印字から時数印字無しへ変更した際の画面例を表記します。

順序	操作	説明	表示部
1	 3秒	通常画面で徹夜ボタンを約3秒間押し続けると時数印字方法画面が表示され、時数印字方法が変更されます。 時数印字方法画面が表示されている3秒間は操作及び打刻はできません。	
2	3秒	3秒後に時数印字方法画面から通常画面に戻ります。 日付の右下の点滅が表示されなくなります。	

時数印字方法と通常画面について、以下の表を確認してください。

時数印字方法	時数印字方法画面	通常画面	説明
時数印字無し			時数を印字しない方法です。 通常画面では日付の右下の点为非表示になります。
日計印字方式			1日の時数を印字する方法です。 通常画面では日付の右下に点が点灯しています。
累計印字方式 (初期設定)			時数を累計印字していく方法です。 通常画面では日付の右下の点が点滅しています。



参考 時数印字方法を月度の途中で変更しても、集計データには影響はありません。但し、途中での変更は時数の印字結果が異なりますので、一度決めましたら変更しないことをお奨めいたします。

時数の印字方法の違いに関しては、8頁の印字例を参照してください。

時数印字方法は[累計印字方式]→[時数印字無し]→[日計印字方式]→[累計印字方式]と切り替わります。

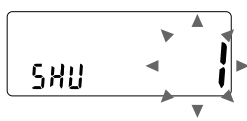
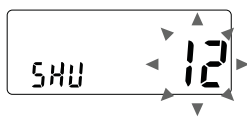
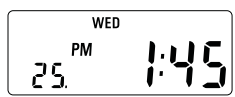
19 集計のしかた

■ 締日を過ぎたら集計操作をしてください。

集計は、次の締日になる前に必ず行なってください。次の締日を過ぎると前々月のデータは消えてしまいます。

前月度に集計データが無い場合は、集計月度の選択画面で前月度の選択をすることはできません。

(例) 当月が1月、前月が12月の場合

順序	操作	説明	表示部
1	 3秒	通常画面で◀ボタンを約3秒間押し続けてください。 集計画面に切り替わります。 間違えて入ってしまった場合は、▶ボタンを押すと通常画面に戻ります。	
2		◀ボタンを押して、集計する月度を選択してください。 締日を過ぎて集計する場合 →前月の表示(12月)を選択 締日前に途中集計する場合 →当月の表示(1月)を選択	
3		集計するカードを後半(裏面)にして投入します。 印字が終わるとカードが戻ります。 集計するカードを同じように続けて投入します。	
4		集計が終わったら▶ボタンを1回押してください。 通常画面に戻ります。	

ご参考 集計データの削除のしかた

- ① 集計操作を行なうと、そのカルコロカードの集計データは削除されます。
 - ・ 当月集計の場合 : 集計操作をしたタイムカードの当月集計データが削除されます。ただし前月集計データはそのまま残ります。
 - ・ 前月集計の場合 : 集計操作をしたタイムカードの前月集計データが削除されます。ただし、当月集計データはそのまま残ります。
- ② リセットスイッチを操作することにより、全設定項目と全集計データは削除されます。

□ E n d 表示画面

設定途中に表示されるメッセージで、通常設定が終了したことを意味しています。この状態で「◀」ボタンを3秒間押すと次の設定に進み、「▶」ボタンを押すと通常画面に戻ります。

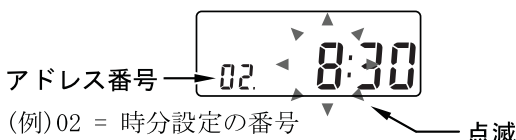
また、E n d 表示画面で15秒間操作しないと通常画面に戻ります。

□ S H U 表示画面

機械が集計(当月/前月)モードにあることを画面上に表示します。

□ アドレス番号

設定操作のとき、表示部の左下に表示される番号です。この番号により現在の設定項目が何かを知る事ができます。(49頁設定早見表参考)



□ エラーコード

操作の間違いや機械にトラブルが発生したときに表示部に表示される英数字の事です。→42頁参照

□ カード N o .

カルコロカード1枚1枚に印刷されているマークおよび数字です。タイムボーイ8プラスはカルコロカード使用の場合、このカード N o . を読むことで1日の就業時数や残業時数を計算します

□ 休憩基準時数と休憩控除時数

フリーパート使用の設定時の設定項目です。出勤時刻から退勤時刻までの時数が、休憩基準時数を超えた場合に、休憩控除時数で設定されている時数を差し引いたものを就業時数とします。

例：休憩基準時数を8時間/休憩控除時数を30分と設定した場合

8時間働いた場合は休憩控除時数が発生して、就業時数は7時間30分となります。

□ コメント印字

時刻印字の次に印字される異例マークで、次の意味を持ちます。

「*」: 当日出勤打ち忘れ 「#」: 前日退勤打ち忘れ

「チ」: 遅刻 「ソ」: 早退 「ザ」: 残業

「テ」: 徹夜 「I」: 徹夜(タイムボーイNカード4欄使用時のみ)

異例マークは使用するカードや設定内容によって自動的に印字されます。

□ 締日

会社でいう1ヶ月の最終日(給与の締日)のことで、締日後の1日目から次の締日までを1ヶ月とします。

□ 集計

月度個人データのタイムカードへの印字。集計は、当月/前月の指定ができます。集計後に集計された月度の個人データはクリアされます。

□初期値

リセットスイッチを押して機械がオールクリアされた状態の数値をいいます。

□時刻丸め(切り上げ/切り捨て)

カルコロカード使用で、出勤時間(入)と退勤時間(退)のそれぞれの時刻を丸め単位で切り上げ、切り捨てをして就業時数を計算します。

(例) 丸め単位: 15分丸め

出勤 9 : 01 → 9 : 15 退勤 16 : 05 → 16 : 00

切り上げ

切り捨て

<計算式> 16 : 00 — 9 : 15 = 時数 6 : 45

□時数丸め(切り捨て)

カルコロカード使用で退勤時間(退)から出勤時間(入)を引き算した結果を丸め単位で切り捨てます。

(例) 丸め単位: 15分丸め

退勤 16 : 05 — 出勤 9 : 01 = 7 : 04 → 7 : 00

切り捨て

<計算式> 16 : 05 — 9 : 01 = 7 : 04 → 時数 7 : 00

□前月集計

締日後に前月度の集計をすることをいいます。

□タイムボーイNカード

本機で使える打刻専用のタイムカードです。カルコロカード使用時と異なり人数制限はありませんが20人程度をご使用の目安としてください。

□当月集計

使用途中もしくは、締日まで集計することをいいます。

□日替時刻

日替時刻とはタイムレコーダー上での日付が切り替わる時刻の事です。

日替時刻を越えると印字段が次の段へ切り替わります。

全員が退社している時刻などを設定してください。

□丸め単位

カルコロカード使用で勤務時間の分の位を「切り上げ」または「切り捨て」する単位をいいます。丸め単位には、1/5/6/10/15/20/30/60分の8種類があります。

勤務時間を丸めない場合は、丸め単位を1分と設定してください。

□丸め方式

毎日の就業時数を集計するための計算方式です。

「時刻丸め」と「時数丸め」の2種類があります。

21 故障かなと思ったら

■故障かなと思ったら、次の確認をしてください。

こんなとき	原因	処理 対応
タイムカードが入らない	・ 停電中	→停電が回復するのを待つ
	・ 設定変更の操作中	→通常画面に戻す
	・ カードの表裏を間違えて入れた	→正しい面を手前にしてカードを入れなおす
	・ 異物が中で詰まっている	→電源を抜いた状態で、異物を取り除く
時刻が合っていない	・ 時刻が進んでいる/遅れている	→時刻を再設定する 12頁参照
印字が薄い/出ない	・ リボンカセットが正しくセットされていない	→正しくセットする 45頁参照
	・ リボンカセットの寿命	→リボンカセットを交換する 45頁参照
印字段が違う	・ 締日設定の間違い	→正しい締日を設定する 13頁参照
	・ 日替時刻の設定間違い	→正しい日替時刻を設定する 14頁参照
	・ 枠に被って印字されてしまう	→カード投入時に押しこんだり引っぱり張ったりすると、印字がずれてしまいます。
カルコロカードで初回投入時に退勤で打刻された	・ カードN o. の重複使用	→カードN o. は重複しないようにしてください
カルコロカードで2回目の投入時に出勤で打刻された	・ 日替時刻の設定間違い	→正しい日替時刻を設定する 14頁参照

22 エラー表示

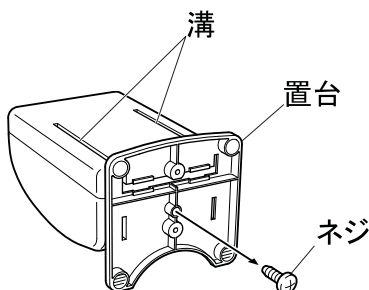
■エラー発生時、表示部(時刻が表示している部分)に以下の番号が表示されます。表示番号を確認して、処理してください。

エラー表示	エラー内容	原因と処理
EC-F	フィードエラー ・正常にカードを取り込む事ができなかった。	カード投入時に押しこんだり、投入後も持っていたりすると発生します。 ▼ カードを真っすぐ投入し直して、自動で取り込み始めましたら排出するまでお待ちください。
EC-C	カード表裏エラー ・カードの裏と表を間違えて入れた	カードの面を確認して再投入してください。 または締日の設定を確認してください。
EC-2 EC-4 EC-6	カード詰まりエラー ・タイムカードが詰まっている	電源を抜き、詰まっているタイムカードを取り除いてから、カードを入れなおしてください。 ▼ タイムカード以外の異物が入っていたり、詰まっていたタイムカードを取り除いてもエラーが表示する場合は、修理が必要となります。
EC-P	プリンタートラブルエラー ・印字に関する機械系の故障など	機械内部のトラブルです。 ▼ 電源を何度か入れ直してもエラー表示が出る際は、修理が必要です。
EC03	R A Mエラー ・機械内部に関する故障など	機械内部のトラブルです。 ▼ 電源を何度か入れ直してもエラー表示が出る際は、修理が必要です。
EC12	休憩時間重複エラー ・休憩時間 1～3 の時間重複 (設定操作時のみ)	休憩の時間帯が 1～3 で重複しています。 再度重複しないように設定してください。
ECE7 EC-E	センサー読取エラー ・カルコロカードのNo. の読取不良	カードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度も出る場合は、修理が必要です。

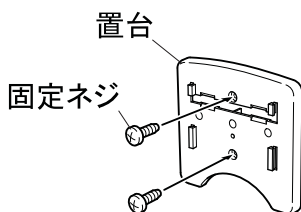
エラー表示	エラー内容	原因と処理
EC71	カード未登録エラー ・使われていないカードで集計しようとした	使用していないカードを集計しようとしています、集計月度やカードを確認してください。
EC73	登録人数オーバーエラー ・カルコロカードで51人以上使用しようとした	カルコロカードは51人以上の登録はできません。
EC80	重ね打ちエラー ・出勤または退勤時に重ね打ちをしようとした	本機では同じカルコロカードで、出勤打刻後に再度出勤打刻をすることはできません。
EC83	打刻回数オーバーエラー ・退勤後に再度カードを投入した	カルコロカードで1日3回以上の打刻はできません。 番号が重複していないか確認してください。
EC84	前回打ち忘れエラー ・出勤時(入)または退勤時(退)の打刻打ち忘れ	出勤時か退勤時に前回の打刻を忘れています。 ▼ 打ち忘れの異例印字がされますが、そのまま使用できます。
EC86	3分間チェックエラー ・同じカードを前回の打刻から3分間以内に入れた	ボタン操作で打刻したいランプを点灯させてからカードを入れるか、または3分以上待ってからカードを入れてください。
EC87	徹夜エラー	退勤の打刻があるのに徹夜打刻操作を行なった。
EC88	印字位置エラー ・入2または退2が点灯中にカルコロカードを入れた	本機では、カルコロカードへの打刻は入1と退1にしか打刻できません。

⚠ 警告

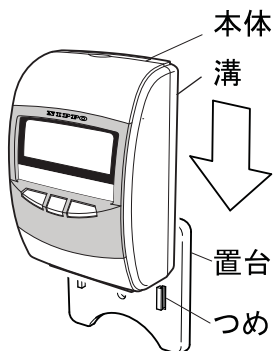
●ネジの外れやすい壁(石膏ボード等)には取り付けないでください。
タイムレコーダーが落下して、けがや故障の原因になります。



■本体底面のネジをはずし置台を本体から取り外します。



■置台を付属の固定ネジ(壁取付用)で壁にしっかりと固定します。



■置台のつめに本体裏面の溝に合わせて、本体をスライドさせ取り付けます。

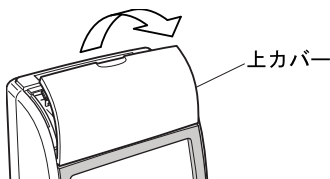
24 リボンカセットの交換のしかた

⚠ 警告

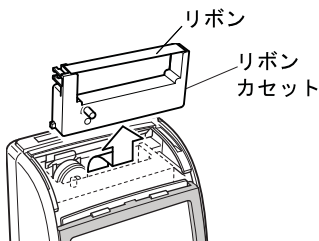
●リボンカセットを交換する際は、タイムレコーダーの電源を切ってから交換してください。
電源を切らずに交換した際に、機械内部の配線などに触ると感電しけがや故障の原因となります。

24

交換用リボンカセット：M－1

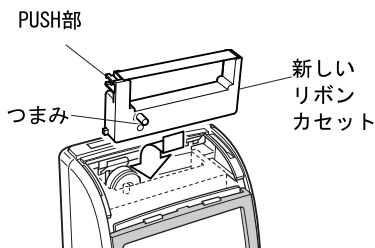


■上カバーをはずします。



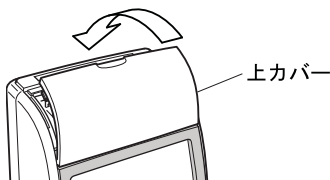
■リボンカセットを取り出します。

リボンカセットの左右の突起を中心にして、リボンの部分が上にくるように引き起こしてください。
引き起こしたら、そのまま上に引き上げる事でリボンカセットが取り外せます。



■新しいカセットをセットします。

リボンカセットのリボンの部分を上にして、リボンカセットの左右の突起を本機金属部のくぼみにはめてください。
リボンカセットの左右の突起を中心にして倒し、リボンを尖っているプラスチックと金属板の間にすべり込ませてください。リボンがたるんでいるようでしたらつまみを反時計方向に回して、たるみを直してください。
パチッと音がするまでPUSH部を強く押し、リボンが金属板と平行になっている事を確認してください。



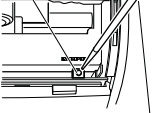
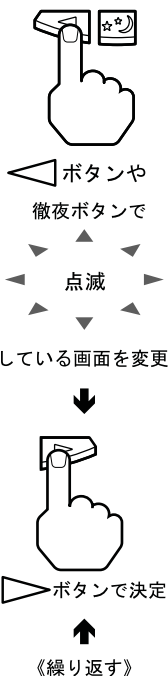
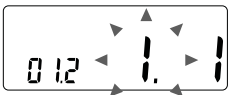
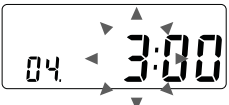
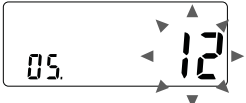
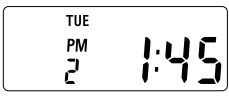
■上カバーを取り付けます。

25 リセットボタンと年月日の設定 《危険》

⚠ 注意

リセットボタンを押すと設定および記録されている内容(集計データ・設定データ)が全てクリアされます。

本機は、工場出荷時に年・月・日を合わせて出荷しておりますので、通常この操作をする必要はありません。

順序	操作	説明	表示部
25 1	リセットボタン  つまようじなど	上カバーを外し、表示部裏側の リセットボタン をつまようじのような細い棒で、軽く押しください。 《設定画面に変わります》	設定内容が全て クリア されて「初期値」に変わります。 集計データは全て消えます。
2	 している画面を変更 ↓ ボタンで決定 ↑ 《繰り返す》	以下の順序で設定していきます。 【年】➡ 年は西暦で設定します。 【月】➡ 【日】➡ 日付に合わせます。 【時】➡ 【分】➡ 24時間制で設定します。 (例) 午後1:45⇒13:45 【締日】➡ 締日を設定します。 【日替時刻】➡ 日替時刻を設定します。 【時刻表示】➡ 時刻表示を設定します。	     
3		各項目の設定が終わって End表示画面 になったら、最後に▶ボタンを1回押して設定終了です。	

タイムカードに時刻の設定・変更方法を印字します。

■操作

- ①「」と「」のボタンを同時に約3秒間押し続けます。時分の画面に変わったら手をはなしてください。
- ②時分のどちらかが点滅している状態で、タイムカードを投入してください。時刻の設定・変更方法を印字します。

⚠ 注意

- タイムボーインカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。指定のタイムカード以外を使用すると紙詰まりなどの故障の原因となります。
- 印字途中でタイムカードを抜かないでください。印字途中にタイムカードを抜くと故障の原因となります。

印字内容

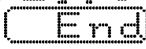
とを
3秒間同時に押す

02. 1 1 : 30

〈時〉を直す？
 Yes = を押す
 No = を押す

02. 1 3 : 30

〈分〉を直す？
 Yes = を押す
 No = を押す

〈終了〉 

を押す⇒終り

27 設定内容の印字と確認

本機の設定されている内容を、タイムカードへ印字します。

■操作

- ①「」と「」のボタンを同時に約3秒間押し続けます。時分の画面に変わったら手をはなしてください。
- ②「」のボタンを2回押します。(時分の入力を飛ばします。) End画面が表示されます。
- ③「」のボタンを約3秒間押し続けます。締日の画面に変わったら手を離してください。
- ④タイムカードを投入してください。「設定内容」を印字します。
タイムボーインカード・カルコロカードのどちらを投入しても
印字結果は変わりません。

⚠ 注意

- タイムボーインカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。
指定のタイムカード以外を使用すると紙詰まりなどの故障の原因となります。
- 印字途中でタイムカードを抜かないでください。
印字途中にタイムカードを抜くと故障の原因となります。

■印字例

タイムボーインカード：4欄印字
カルコロカード：フリーパート使用

日	入	退	入	退
日	IN	OUT		
01→	2012/01-25-3			
02→	13:45			
03→	20	04→ 3:00		
05→	12	06→ 4		
07→	10:00			
08→	12:00			
09→	15:00			
12→	2			
13→	1	14→ 15		
15→	7:30	16→ 0:15		
21→	10:00-10:10			
22→	12:00-12:45			
23→	15:00-15:15			
JSU12				

タイムボーインカード：2欄印字
カルコロカード：正社員使用

日	入	退	入	退	時数
日	IN	OUT			
01→	2012/01-25-3				
02→	13:45				
03→	20	04→ 3:00			
05→	12	06→ 2			
07→	12:00				
10→	8:30	11→ 17:25			
12→	1				
17→	8:30	18→ 17:25			
19→	30				
20→	17:30				
21→	10:00-10:10				
22→	12:00-12:45				
23→	15:00-15:15				
JSU11					

ご参考 印字例の中の番号は、49頁の設定早見表に対応しています。

28 設定早見表

		＜タイムボーイNカード＞		＜カルコロカード＞			
アドレス項目		4欄使用	2欄使用	正社員使用	フリーパート使用		
		◀+▶を3秒間押す					
01 年月日		○※					
02 時分		○					
「END」		◀を3秒間押す					
03 締日		○					
04 日替時刻		○					
05 時刻表示		○					
「END」		◀を3秒間押す					
06 印字欄数		4	2	カルコロカードでは設定する必要はありません。			
07 出退切替時刻1 (1欄→2欄)		○	○				
08 出退切替時刻2 (2欄→3欄)		○	↓				
09 出退切替時刻3 (3欄→4欄)		○	↓				
10 始業時刻		↓	○				
11 終業時刻		↓	○	◀を3秒間押す			
「END」							
12 使用区分		タイムボーイNカードでは設定する必要はありません。				1	2
13 丸め方式						↓	○
14 丸め単位						↓	○
15 休憩基準時数				↓	○		
16 休憩控除時数				↓	○		
「END」				↓	◀を3秒間押す		
17 始業時刻				○	↓		
18 終業時刻				○			
19 残業丸め単位				○			
20 残業計算開始時刻				○			
「END」				◀を3秒間押す			
21 休憩 1 開始 / 終了時刻				○			
22 休憩 2 開始 / 終了時刻				○			
23 休憩 3 開始 / 終了時刻				○			
		終了					

※年月日はリセットボタンを押した場合のみ設定可

○は設定ができます

「END」表示時に ▶ を押すと通常画面に戻ります。

消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店、または弊社販売サイトからご購入できます。

[NIPPO-DIRECT] <http://www.nippo-direct.com/>

- ・タイムカード タイムボーイNカード(100枚入/箱)
カルコロカード(100枚入/箱、No.1～No.50×2)
- ・リボンカセット M-1リボン

仕様

推奨人数: 20人

電源: AC100V 50/60Hz

消費電力: 定格17W(通常2.1W 最大17W)

環境: 温度: -5℃～+40℃

: 湿度: 20%～80%RH(結露しない事)

時計機能: 水晶発振方式 平均月差±15秒(25℃)

カレンダー: 万年カレンダー内蔵(西暦2099年まで)

表示: 液晶デジタル表示

印字方式: ドットインパクト方式

リボン: 専用リボンカセット(M-1黒1色)

メモリ保持: 出荷時より累計停電時間で約3年(常温)

サイズ: 本体幅130×奥行130×高さ220mm(置台含む)

重量: 1.5kg

製造元

株式会社テクノ・セブン

販売元

ニッポ株式会社

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町4-8-14 東京建物第3室町ビル

ニッポ株式会社ホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/>

●使い方のお問い合わせ

ホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/support/question.html>

お客様センター 0120-977-210

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

土・日・祝祭日・会社特別休日を除く

●本機について修理などの際は、お買い上げいただいた販売会社もしくは、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。